

九重の高原から

TAKE FREE

九重ふるさと自然学校通信

Vol. 38

2017. 夏号

さとばる時間

九重のさとばる【里の草原】で育まれてきた自然や文化、そしてそこに流れるようなのんびりとした時の流れを感じてほしいという願いを込めて、「さとばる時間」と名付けました。



生きもののをまんなかたに。

さとばるの森づくり

- くじゅうびと～みんなの手でくじゅうを守る～
- ボランティア募集&新スタッフ紹介
- 夏・秋の自然・里山体験プログラム 参加者募集

くじゅうびと Vol.10



みんなの手でくじゅうを守る
くじゅう地区管理運営協議会 事務局長
たねむら えいだい
種村 英大さん

長者原ビジターセンターへ行くといつも笑顔で迎えてくれる、センターの顔！種村さん。みなさんは「くじゅう地区管理運営協議会（通称：くじゅうファンクラブ）」をご存知だろうか？ビジターセンターの運営を中心に、登山道の修繕や環境教育・普及啓発活動、外来種駆除など、くじゅう地域の環境を守るために活動している。

その事務局長でビジターセンター長でもある種村さんは九重へ来て10年目。現在35歳で3人のお父さん。実は神奈川県出身の都会育ちである。「自然とともにある暮らしや自然に関わる仕事につけているのも、みなさんのおかげです」と謙虚に話す。しかし仕事の話や向うと、いろいろな想いを熱く話してくれた。

「ここには素晴らしい自然があり、利用するのにお金はかかりません。たくさんの登山者が訪れるくじゅう連山では、何もしなければ山はどんどん荒れてしまう。そうならないのは、自然を守るために地道にコツコツと活動してきた人がいるからです。その裏側にあるストーリーを伝えていきたい。」

くじゅう地域をとりまく問題は多く、ボランティアだけではやっていけないという現実がある。「利用する人/守る人の対立関係ではなく、利用する側も『守る側』になれるような仕組みづくりをしたい。だからこそ仲間づくりが大切だと思います。」

同協議会では、今年から「賛助会員制度」を創設。「仲間づくり」が一つ形となった。「まだまだ形にしていきたいことはたくさんある。様々な団体とつながりをもつ協議会だからこそ、たくさんの可能性を秘めています。」

ヨソ者だから見えることもあれば、地域に溶け込んでいないと分からないこともある。その両方を併せ持つ種村さんは、これからの九重を支える一人だ。（スタッフ 児島）

生きものをまんやかに！ さとばるの森づくり

昨年スタートした、さとばるの森づくり。テーマは「生きもの育む雑木林」です。そのシンボルはチョウたち。当校では2013年から、さとばるに生息するチョウの記録を取っています。その数、のべ5科65種2,107個体（2016.10月まで）。草原環境を好むチョウが多いだろうと思っていたら、実は雑木林などの森林環境を好むチョウが半数に迫るほどいることが明らかになりました。

さとばる周辺の飯田高原では、草原や雑木林などチョウの生息環境の縮小や変化で、以前に比べてチョウの好む環境が減少しています。そこで、野焼きなどによるこれまでの草原性チョウの保全に加え、雑木林を創出することで森林性のチョウも保全できるのではないかと始めました。雑木林はチョウなどの昆虫の他にも、キツネやアナグマなどの哺乳類、野鳥、草花など様々な生きものたちのすみかやエサ場となっています。たくさんの生きものが集うにはどうすればよいか。生きものごと、環境のことについて考える、そんな「さとばるの森」をつくっていきます。

※さとばるは、当校が運営・管理するフィールド「九重自然教室」の愛称です。
写真提供：岡田 徹氏

チョウたちは
環境の豊かさを
教えてくれる案内人

私たちの目につきやすいチョウは、環境を見定める指標生物のひとつ。森や草原などの生息環境に多種多数のチョウがいるほど、その場所の生態系が豊かであると言えます。チョウはモンシロチョウならアブラナ科、アゲハチョウならミカン科、アサギマダラならガガイモ科というように、種類によって幼虫が食べる植物もさまざま。植物をはじめ、環境の変化に影響されやすい生きものなのです。

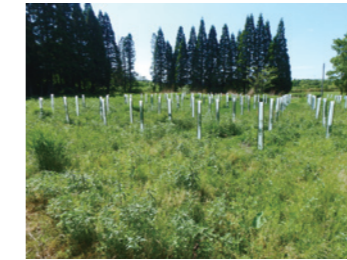
これまでの取り組み

森づくりの舞台は、さとばるの雑木林横にある原野。外来種セイタカアワダチソウやササが繁茂するヤブでした。1年目の昨年は、雑木林の拡大を目的に、ヤブの草刈りや周囲のスギの間伐とともに、延べ28名のボランティアの皆さんと外来植物駆除や植樹、チョウの調査を行いました。植樹したクヌギなど100本の苗木は、九重の寒い季節を耐え、無事に冬を越しました。



before (2016. 秋)

セイタカアワダチソウ駆除の様子。もともといえる在来植物がすめる森への足がかり。数が多く、2日間かかりました



after (2017. 春)

苗木には野生鳥獣の食害から守る筒を設置。風雨や紫外線など、苗木へのストレスが減り、成長も促します

2年目は哺乳類にも迫る！雑木エリア拡大。

楽しみながら一緒に森づくりしませんか？

子どもから大人まで、ご家族での参加も大歓迎です！

参加費無料 ※お申込み締切は、各回3日前まで。詳細はお問合せ下さい

- 7/16 (日) 10:00 ~ 16:30 苗木の下刈り、外来植物駆除、チョウ・哺乳類しらべ
- 8/13 (日) 10:00 ~ 15:00 チョウ・哺乳類しらべ
- 9/17 (日) 13:30 ~ 16:00 外来植物駆除
- 10/8 (日) 10:00 ~ 15:00 チョウ・哺乳類しらべ
- 11/23 (木・祝) 13:30 ~ 16:30 植樹、哺乳類しらべ

※この活動は「大分県 森林環境税」を活用して実施しています。

新スタッフだよ！全員集合☆

新スタッフ・児島を筆頭に、今後もスタッフ一同よろしくお願ひします。ちなみに、総選挙ではありません！

- Q1. ニックネームは？ Q2. 出身地 Q3. 趣味 Q4. 九重といえば！
- Q5. 好きな生きもの Q6. ひとこと



児島 音衣 (こじま ねい)

A1. ねいちゃん A2. 神奈川県藤沢市 A3. 山登り A4. 山！草原！温泉！たくさんの生きものとやさしい人たち A5. 野生動物、ねずみ A6. 一緒にくじゅうの自然を愛で、楽しみましょう♡



代表 川野 智美 (かわの さとみ)

A1. さとちゃん A2. 兵庫県西宮市 A3. 小動物を愛でる A4. パラティ豊かな温泉！ A5. 草原の可愛い野草 A6. 最近、さとばるにフクロウが、いつかヒナが見られるといいなあ。



阿部 秀幸 (あべ ひでゆき)

A1. あべべ A2. 愛媛県今治市 A3. バードウォッチング A4. 熱い人々！ A5. 野鳥 A6. 登山道のバードウォッチングは最高です（特に初夏）。



朝倉 和紀 (あさくら かずのり)

A1. かずくん A2. 福岡県久留米市 A3. 昆虫採集、犬と戯れる A4. セアカオサムシ！ A5. オサムシ、ゴミムシ A6. 昆虫を見つけたら朝倉まで！



指原 孝治 (さしはら こうじ)

A1. さっしー A2. 大分県大分市 A3. 山歩き、カメラ A4. 霧氷と極寒、多様な湧水 A5. ミズゴケ A6. 夏は涼やかな風穴が楽しいですよ！

なかまづくり

九重ふるさと自然学校

ボランティア募集中！

自然を守りたい！もっと知りたい！
自然が好き！気持ちは十人十色

九重エリアの自然保護・保全活動や当校の事業にご協力いただける方を募集中です。登録数、現在100名超。年齢、経験も幅広い方々が集まってワイワイ活動中です！

- <おもな活動内容> ・飯田高原の野焼き
- ・自然共生型田んぼづくり ・草原性チョウ類の保全
- ・さとばるのフィールド整備 ・体験プログラム補助 など



写真提供：武石 豪氏

オトナの部活 “田んぼサロン”

自然共生型田んぼの生きものを調べます。
田んぼの生きものを楽しみましょう♪

【しらべるもの】

- 7/23 (日) …野鳥 カエル ビオトープ
- 8/27 (日) …野鳥 カエル 野草
- 10/1 (日) …野鳥 ビオトープ

※サロンは11月以降も実施します。時間・内容など詳しくはお問合せください。





キビタキ



川の生きものしらべ

7/22 (土) 13:30 ~ 17:00

筑後川最上流域の清流で、川あそびと生きもの採集&観察!

※定員に達しました

田んぼの生きものしらべ

夏

8/12 (土) 13:30 ~ 16:30

生きもの活動が活発な夏は水生昆虫(ミズカマキリなど)に注目!

秋

10/9 (月・祝) 13:30 ~ 16:30

水がない田んぼとピオトープで生きものさがし! 秋はドジョウに注目!



ヒメゲンゴロウ



ドジョウ

【各回】定員 20名 大人 500円、子ども(小・中学生)300円

※春(5/13)・夏・秋の全3回に参加すると「田んぼの生きもの博士認定状」&「田んぼの生きものバッジ」をプレゼント!



九重のんびりハイク。
花の九州自然歩道と温泉探訪

8/5 (土) 9:00 ~ 17:00

湿原と山の花、森林浴めぐり。九重の温泉で自然の恵みを体感

定員 20名

大人 1,500円

子ども(小・中学生)1,000円

※対象は小学生以上



秋のボランティア day キャンプ
~大人の稲刈り祭り~

9/24 (日) 10:00 ~ 17:00

鎌を使った稲刈りと掛け干しを行います。昼食は竹筒を飯盒にした炊飯に挑戦! 竹の風味が香るごはんは絶品です。

定員 14名

参加費 無料

対象 社会人および学生



火

※定員に達しました

オリジナルのストーブでティータイム&伝統野菜のお味は?

空き缶ストーブと
焼きとうきび作り

9/3 (日) 13:30 ~ 16:30



幼・小学生
親子対象

自然で遊ぼう! おやとこ

田んぼ

収穫の喜びを手で、舌で楽しもう

秋の稲刈りと畔豆を食べよう!

9/16 (土) 13:00 ~ 17:00



田んぼ

新米はどんな味? みんなでごはん作りに挑戦

収穫祭

※稲刈りまでのおやとこにご参加の方が対象となります

10/28 (土) 10:00 ~ 16:00



【田んぼ各回】
定員 20名
大人 1,000円
子ども(幼児・小学生)500円
※収穫祭は+500円



プログラムの詳細は、ホームページをご覧ください。定員になり次第、キャンセル待ちとなります。11月以降の秋プログラムも掲載中!

お問合せ
お申込みは



一般財団法人
セブン-イレブン記念財団
くじゅう

九重ふるさと自然学校

〒879-4911 大分県玖珠郡九重町大字田野1624-34(事務所)

TEL0973-73-0001 FAX 0973-79-3434

✉ kujyu-sizengakkou@7midori.org

ホームページ
<http://www.7midori.org/kokonoe>

Facebook でも情報更新中!



事務所
MAP



さとばる
MAP

